



4年ぶりのマレーシア研修旅行

10月16日(月)～21日(土)に4年ぶりとなるマレーシアでの研修旅行を実施し、2年生の生徒25名が参加しました。

首都クアラルンプールではバトゥーケーブや国立モスクなどを見学し、マレーシアの多様な人種・宗教が混在する文化について学習しました。コース別での研修はアグリフードコースはマレーシアの基幹産業であるスズに関する企業などを訪れ、体験学習をしました。グローバル観光コースは、提携をしているYTL インターナショナルカレッジ・オブ・ホテルマネジメント(YTL-ICHM)によるホテルサービスに関する学習をしました。最終日には世界遺産に登録されているマラッカを訪れ、歴史的な建築が並ぶ美しい街並みを見学しました。

マレーシア滞在2日目には、今回のメインとなるイベントとしてYTL-ICHMとニセコ町教育委員会の連携協定の調印式と交流会が行われました。今回、YTL-ICHMとの教育・人材育成に関わる連携を深めるための新たな協定を締結するため、片岡教育長が同席する中、調印式が行われました。この協定締結は令和8年度にニセコ高校が総合学科に転換し、国際教育を一層充実させていくための大きな一歩となりました。

また、交流会では本校生徒が「よさこいソーラン」を披露し、とても盛り上がりました。その他にも、生徒のスピーチやYTL-ICHMの生徒さんによる民族衣装のショーなど、終始楽しく、和やかな交流会となりました。

5泊6日の研修旅行を通して、2年生の生徒は実際に国際文化に触れ、学ぶ貴重な学習をすることができました。





サステナブル研修(林業編)

9月21日(木)に2年生がサステナブル研修(林業編)を実施しました。みらいの森では木の測定や枝打ちなどについて体験しました。また後志の木材を活用した施設であるニセコ蒸留所様や苗木の栽培を行っている川原種苗様を訪問し、西條産業の神谷様には本校で講義をしていただきました。

起業家講演

10月11日(水)に1学年の探究学習のキックオフとして、起業家講演・先端ITツール体験会・未来志向ワークショップを行いました。今回の授業は、小樽商科大学との連携の一環として実施しました。

今後も探究学習の中で、連携授業を継続的に実施していく予定です。



スタディサプリ講習会

10月6日(金)に全学年を対象にスタディサプリ講習会を行いました。

ニセコ高校は今年度の後期からスタディサプリを導入し、学び直しから進学に向けた発展的な学習まで、各生徒の最適な学びのサポートを充実させて行く予定です。

○11月の行事予定○

- | | |
|------------------------------|--|
| 1日 (水) いじめ実態アンケート③
全校集会 | 16日 (木) 2年食品衛生責任者資格養成講座(倶知安) |
| 2日 (木) 思春期教室(3年) | 20日 (月) 芸術鑑賞 |
| 3日 (金) 文化の日 | 21日 (火) 小樽開発建設部主催 農業と環境出前講座 |
| 5日 (日) サービス接客検定 | 22日 (水) 後志管内高等学校家庭科研究会(本校事務局)
小樽商科大学連携講座(4h1学年) |
| 10日 (金) 日本工学院(2年) | 23日 (木) 勤労感謝の日 |
| 11日 (土) 観光におけるドローン活用ツアー(～12) | 30日 (木) 学習相談週間①(5短4時間)(～12/7) |
| 15日 (水) ニセコスタイル教育研究大会(3時間授業) | |